

対象案件	平成 29 年度当初予算の作成について
意見募集期間	平成 28 年 12 月 15 日(木)から平成 29 年 1 月 10 日(火)まで
担当部署(問合せ先)	企画財政部 財政課 電話 011-372-3311 内 865
意見提出件数	意見提出者数 0 人
	意見提出件数 0 件

提出のあった意見の概要	市の考え方 (案を修正したときは修正内容)
意見提出はありませんでした。	<p>今後の予定</p> <p>平成 29 年第 1 回市議会定例会に提案する予定です。</p>

平成29年度当初予算の作成に係るパブリックコメント対象候補事業一覧

整理番号	事業名	担当部	担当課
1	子育て世代マイホーム購入サポート事業	企画財政部	企画課
2	ふるさと応援事業	企画財政部	企画課
3	男女共同参画推進事業	企画財政部	企画課
4	地域防災計画改訂事業	総務部	防災・庁舎建設課
5	空き家対策事業	市民環境部	市民課
6	障がい者相談支援事業	保健福祉部	福祉課
7	介護保険制度改革事業（拡大分）	保健福祉部	高齢者支援課
8	木造住宅耐震診断・改修支援事業	建設部	建築課
9	都市型観光推進事業（拡大分）	経済部	観光振興課
10	外国語指導助手活用事業	教育部	学校教育課
11	青少年芸術文化大会出場支援事業	教育部	文化課

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	1
総合計画における区分		第6章	にぎわい・活力のあるまち		
		第1節	地方創生の推進		
		第2施策	新しい人の流れの創出		
事業名	子育て世代マイホーム購入サポート事業		所管部局	企画財政部企画課	
予算 要求 概要	事業 目的	既存のファーストマイホーム支援事業の内容を見直し、本市に住宅を購入し定住する子育て世代などを対象に、住宅の購入費用の一部を助成することにより、他市町村からの転入を促すなど、定住人口の増加を図る。			
	事業 概要	市内に初めて住宅を購入し、定住する子育て世代などを対象に、住宅を取得するための費用の一部を助成する。基本の助成額（30万円）に子育て世代や、団地地区、親世代の同居・近居や転入など一定の条件に応じて、助成基準額に上乗せする加算型の助成事業として実施し、1件あたり上限額を60万円とする。助成件数は44件を想定する。			
	効果	定住人口の増加が図られる。			
	平成 29年度 予算 要求額 【千円】	21,105	財源内訳 【千円】	国・道補助金	
		起債			
		その他特定財源			
		一般財源		21,105	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 引き続き既存のファーストマイホーム支援事業制度による助成を実施していくこととし、当初の予算への計上を見送りました。 予算額 0千円			

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	2
総合計画における区分		第6章	にぎわい・活力のあるまち		
		第1節	地方創生の推進		
		第2施策	新しい人の流れの創出		
事業名	ふるさと応援事業		所管部局	企画財政部企画課	
予算要求概要	事業目的	直接まちを知ってもらい、感じてもらえるふるさと納税の返礼品を導入し、市の知名度向上と、来市への誘導を図る。			
	事業概要	ふるさと納税サイトを活用し、寄附者に対する返礼品の送付を行う。 返礼品の購入 5,000円×240件 1,200千円 郵送費用 107千円 ふるさと納税サイト利用料 49千円			
	効果	返礼品を通じて、本市の魅力を知ってもらうことにより、知名度向上や来市者数の増が見込まれる。			
	平成29年度予算要求額【千円】	1,356	財源内訳【千円】	国・道補助金	
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	1,356	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 この事業の実施により想定される寄附の件数を1,200件とするなど、事業費を精査して予算を計上しました。 予算額 6,411千円 財源内訳 一般財源 6,411千円			

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	3
総合計画における区分		第6章	にぎわい・活力のあるまち		
		第3節	男女共同参画社会の推進		
		第1施策	男女共同参画社会の実現に向けた意識の变革		
事業名	男女共同参画推進事業		所管部局	企画財政部企画課	
予算 要求 概要	事業 目的	「第2次きたひろしま男女共同参画プラン」に基づき、男女が互いに尊重し、協力し合う社会の実現を目指す。			
	事業 概要	<p>仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向けて、市民や事業者に向けセミナーを開催し、意識啓発に取り組む。また、ワーク・ライフ・バランス研修などの環境整備をする企業や、一定期間男性が育児休業を取得した企業に対して助成金を交付し支援を行う。</p> <p>ワーク・ライフ・バランスセミナー開催費用 1回 192千円 ワーク・ライフ・バランス環境整備助成金 50,000円×4件 200千円 男性育児休業取得助成金 100,000円×10団体 1,000千円</p>			
	効果	企業支援を行うことにより、企業側でのワーク・ライフ・バランスの実現に向けての取り組みが一層図られる。			
	平成 29年度 予算 要求額 【千円】	1,392	財源内訳 【千円】	国・道補助金	
				起債	
		その他特定財源			
		一般財源		1,392	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】 財源を精査して、予算を計上しました。 予算額 1,392千円 財源内訳 国・補助金 696千円 一般財源 696千円</p>			

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	4
総合計画における区分		第3章	美しい環境につつまれた安全なまち		
		第4節	防災体制の充実		
		第1施策	防災対策の推進		
事業名	地域防災計画改訂事業		所管部局	総務部防災・庁舎建設課	
予算要求概要	事業目的	北海道による地震被害想定の見直しを受けた北広島市地域防災計画の改訂や、水防法改正による浸水想定区域（水害ハザードマップ）の見直しに伴い、防災ガイドブックの改訂を行う。			
	事業概要	内容を改訂した防災ガイドブックを30,000部作成し、各世帯へ配布する。 防災ガイドブック作成・印刷委託 2,873千円 各世帯への宅配業務手数料 27,100世帯 820千円			
	効果	防災ガイドブックの配布により災害に備えた準備や災害発生時における初動体制の周知、防災意識の高揚を図ることができる。			
	平成29年度予算要求額【千円】	3,693	財源内訳【千円】	国・道補助金	
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	3,693	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 要求内容を精査して、予算を計上しました。 予算額 3,550千円 財源内訳 一般財源 3,550千円			

パブリックコメント様式

[平成29年度当初予算要求]

				整理番号	5																																													
総合計画における区分		第5章	快適な生活環境のまち																																															
		第2節	居住環境の充実																																															
		第4施策	空き家対策の推進																																															
事業名		空き家対策事業		所管部局	市民環境部市民課																																													
予算 要求 概要	事業 目的	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、地域住民の生命、身体又は財産を保護するとともに、その生活環境の保全を図り、あわせて空家等の活用を促進する。																																																
	事業 概要	<p>空家等対策の推進に関する特別措置法に定める「空家等対策計画」について、空家等対策推進協議会における検討を経て、同計画を策定する。 そのまま放置すれば保安上危険、衛生上有害となるおそれのある状態、著しく景観を損なっている状態の空き家、いわゆる「特定空家等」の認定等について調査・審議するため、現地調査及び空家等対策審議会を開催する。 また、空き家屋根雪下ろし等緊急を要する事案に対応する。</p> <table border="0"> <tr> <td>計画策定関係</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空家等対策推進協議会</td> <td>2回</td> <td></td> <td>140千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空家等対策計画書印刷費</td> <td>100部</td> <td></td> <td>119千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定空家等の認定関係</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空家等対策審議会</td> <td>2回</td> <td></td> <td>100千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空き家対応関係</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空家等の実態把握調査委託</td> <td></td> <td>1,472千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空き家屋根雪下ろし等緊急対応</td> <td></td> <td>158千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td></td> <td></td> <td>11千円</td> <td></td> </tr> </table>				計画策定関係					空家等対策推進協議会	2回		140千円		空家等対策計画書印刷費	100部		119千円		特定空家等の認定関係					空家等対策審議会	2回		100千円		空き家対応関係					空家等の実態把握調査委託		1,472千円			空き家屋根雪下ろし等緊急対応		158千円			その他事務経費			11千円	
	計画策定関係																																																	
	空家等対策推進協議会	2回		140千円																																														
	空家等対策計画書印刷費	100部		119千円																																														
特定空家等の認定関係																																																		
空家等対策審議会	2回		100千円																																															
空き家対応関係																																																		
空家等の実態把握調査委託		1,472千円																																																
空き家屋根雪下ろし等緊急対応		158千円																																																
その他事務経費			11千円																																															
効果	空家等対策計画の作成その他の空家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進することにより、地域の振興に寄与する。																																																	
平成 29年度 予算 要求額 【千円】	2,000	財源内訳 【千円】	国・道補助金																																															
			起債																																															
			その他特定財源																																															
			一般財源		2,000																																													
意見等の公表		提出意見はありませんでした。																																																
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】 要求内容を精査して、予算を計上しました。 予算額 1,950千円 財源内訳 一般財源 1,950千円</p>																																																

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	6
総合計画における区分		第1章	支えあい健やかに暮らせるまち		
		第4節	障がい福祉の充実		
		第1施策	地域生活支援の充実		
事業名	障がい者相談支援事業		所管部局	保健福祉部福祉課	
予算要求概要	事業目的	障がい児・者、保護者又は介護者の相談に応じ、生活支援、就労支援に関する相談支援業務等を行い、障がい児・者が自立した生活を営むことができるよう支援する。			
	事業概要	<p>現在、市内社会福祉法人に委託して実施している相談支援業務等について、相談件数が障がい児・者の増加により、年間延べ1万件を超える状況になってきていること、相談内容が複雑化していることなどから、相談員を6人から7人に増員し、相談支援体制の充実を図る。</p> <p>相談支援事業委託（増員1人分） 4,490千円</p>			
	効果	障がい児・者が地域で安心して暮らしていくための様々な相談ニーズに対し、きめ細やかな相談支援が提供できる。			
	平成29年度予算要求額【千円】	4,490	財源内訳【千円】	国・道補助金	2,103
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	2,387	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】</p> <p>要求通り予算を計上しました。</p> <p>予算額 4,490千円</p>			

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

			整理番号	7								
総合計画における区分		第1章	支えあい健やかに暮らせるまち									
		第5節	高齢者福祉・介護の充実									
		第4施策	地域支援体制の推進									
事業名	介護保険制度改革事業（拡大分）		所管部局	保健福祉部高齢者支援課								
予算要求概要	事業目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりの実現（地域包括ケアシステム）をめざし、地域ケア会議の推進、介護人材確保対策等を実施する。										
	事業概要	<p>高齢者が増加することから、今後不足することが予想される介護従事者を発掘するための事業として、市が行う研修で介護の基礎知識を学び、就労につなげる認定ヘルパーの養成、介護従事者の確保を進めるための市内事業所合同説明会を実施する。</p> <p>また、市内4か所に生活支援コーディネーターを配置することにより、多様な担い手の確保のため高齢者を支える人材を発掘し、また、高齢者が自主的に介護予防を行う取組を支援するなど、高齢者の社会参加及び生活支援を促進する。</p> <p>地域ケア会議 317千円 （介護サービスの質の向上と課題把握のための会議開催費等） 認定ヘルパー養成事業 93千円 （認定ヘルパー養成のための講師謝礼等） 介護人材確保対策事業 712千円 （求人広告・求人イベント会場設営費） 生活支援コーディネーター配置経費 16,000千円 （4か所）</p>										
	効果	住み慣れた地域で、自分らしく生きがいを持って暮らすために、地域全体で高齢者を支える仕組みを作り、元気な高齢者の活躍の場を創出することにより、健康づくりや介護予防を実践する地域づくりができる。										
	平成29年度予算要求額【千円】	17,122	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道補助金</td> <td>10,017</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>3,339</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,766</td> </tr> </table>	国・道補助金	10,017	起債		その他特定財源	3,339	一般財源	3,766
	国・道補助金	10,017										
起債												
その他特定財源	3,339											
一般財源	3,766											
意見等の公表	提出意見はありませんでした。											
予算案の公表・意見等への回答	<p>【予算案】 要求通り予算を計上しました。 予算額 17,122千円</p>											

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	8
総合計画における区分		第5章	快適な生活環境のまち		
		第2節	居住環境の充実		
		第2施策	多様なニーズへの対応		
事業名	木造住宅耐震診断・改修支援事業		所管部局	建設部建築課	
予算要求概要	事業目的	木造住宅の耐震化の促進を図るため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象として所有者が耐震診断・改修工事を行う際に要する経費の一部を助成する。			
	事業概要	木造住宅の耐震診断費用は、おおむね6万円以上の費用を要するところであり、これまで、耐震診断費用の3分の2、一戸当たり上限2万円の補助を行ってきたが、この上限額を4万円に増額し、耐震診断実施の促進を図る。 木造耐震診断事業補助金 60千円（予定戸数3戸×2万円（増額分））			
	効果	市内に存在する木造住宅の耐震診断・耐震改修を実施することにより、市民の生活の基盤である住宅の安全性を確保し、災害に強いまちづくりを進めることに寄与する。			
	平成29年度予算要求額【千円】	60	財源内訳【千円】	国・道補助金	30
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	30	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 補助戸数を精査して、予算を計上しました。 予算額 40千円 財源内訳 国・道補助金 20千円 一般財源 20千円			

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	9				
総合計画における区分		第4章	活気ある産業のまち						
		第5節	観光の振興						
		第1施策	観光の振興						
事業名	都市型観光推進事業（拡大分）		所管部局	経済部観光振興課					
予算要求概要	事業目的	観光基本計画に基づき、地域資源、観光資源を活用した良好な都市イメージの創出と効果的なプロモーションを展開するため、都市型観光推進事業を実施し、交流人口の増加を図る。							
	事業概要	<p>都市型観光の推進と交流人口の増加を図るため、航空会社機内雑誌に特集記事を掲載する。また、首都圏の学生を対象とした、市内のモニターツアーを行うとともに、そのツアーの中でワークショップを行い北広島市観光パンフレットを作成する。</p> <table border="0"> <tr> <td>航空会社機内雑誌記事広告費（1か月分）</td> <td>1,620千円</td> </tr> <tr> <td>都市型観光魅力づくりモニターツアー委託料</td> <td>2,160千円</td> </tr> </table>				航空会社機内雑誌記事広告費（1か月分）	1,620千円	都市型観光魅力づくりモニターツアー委託料	2,160千円
	航空会社機内雑誌記事広告費（1か月分）	1,620千円							
	都市型観光魅力づくりモニターツアー委託料	2,160千円							
効果	市の知名度上昇及び交流人口の増加に寄与する。								
平成29年度予算要求額【千円】	3,780	財源内訳【千円】	国・道補助金						
			起債						
			その他特定財源						
			一般財源		3,780				
意見等の公表		提出意見はありませんでした。							
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】 実施の時期について改めて検討することとし、予算計上を見送りました。 予算額 0千円</p>							

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	10
総合計画における区分		第2章	人と文化を育むまち		
		第1節	「生きる力」を育む学校教育の推進		
		第7施策	社会の変化や課題に対応した教育の推進		
事業名	外国語指導助手活用事業		所管部局	教育部学校教育課	
予算要求概要	事業目的	児童生徒の英語発音やコミュニケーション能力、国際理解の育成や向上など外国語授業等の充実を図るため、小中学校の外国語授業等に外国人の指導助手を派遣する。			
	事業概要	次期学習指導要領の改定（平成32年度）に伴い、小学3、4年生への外国語教育が実施されることから、平成29年度よりALT（外国語指導助手）を3人から4人に増員し、前倒しで3、4年生の外国語教育の充実を図ると共に、効果的な授業の在り方について検証する。 外国語指導助手業務委託 2,852千円			
	効果	話せる英語を修得し、異文化に触れあうことにより国際性を高める。			
	平成29年度予算要求額【千円】	2,852	財源内訳【千円】	国・道補助金	
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	2,852	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		【予算案】 実施の時期について改めて検討することとし、予算計上を見送りました。 予算額 0千円			

パブリックコメント様式

〔平成29年度当初予算要求〕

				整理番号	11
総合計画における区分		第2章	人と文化を育むまち		
		第7節	芸術文化の振興		
		第1施策	個性豊かな地域文化の振興		
事業名	青少年芸術文化大会出場支援事業		所管部局	教育部文化課	
予算要求概要	事業目的	青少年における芸術文化に関する大会に出場する個人又は団体に対し、その費用の一部を助成し、芸術文化活動の振興を図ることを目的とする。			
	事業概要	<p>市内に住所を有する小学校、中学校、高等学校等に在学する個人及びその指導者（市外の団体に所属する個人を含む。）又は、市内に所在し、主として市内において活動している小学校、中学校、高等学校等に在学するもので構成される団体及びその指導者を対象に、芸術文化に関する国際、全国、全道大会に出場する費用の一部を助成する。助成額は、交通費、宿泊費等の助成対象経費の1/2以内とし、大会の種類に応じて限度額内を助成する。</p> <p>団体助成金（限度額 1団体あたり20万円） 600千円 個人助成金（限度額 1人あたり3万円） 400千円</p>			
	効果	青少年における芸術文化に関する大会に出場する費用の一部を助成することで、芸術文化活動の振興に寄与する。			
	平成29年度予算要求額【千円】	1,000	財源内訳【千円】	国・道補助金	
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	1,000	
意見等の公表		提出意見はありませんでした。			
予算案の公表・意見等への回答		<p>【予算案】 財源を精査して、予算を計上しました。 予算額 1,000千円 財源内訳 基金とりくずし 1,000千円</p>			